



平成24年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年1月25日

上場取引所 東

上場会社名 日本バルカー工業株式会社

コード番号 7995 URL <http://www.valqua.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 瀧澤 利一

問合せ先責任者 (役職名) 常務執行役員管理本部SR室長 (氏名) 小田 博志

TEL 03-5434-7370

四半期報告書提出予定日 平成24年2月9日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第3四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第3四半期	28,402	3.3	1,894	△21.4	1,962	△14.5	1,201	△12.0
23年3月期第3四半期	27,501	24.4	2,408	576.7	2,293	487.9	1,364	—

(注) 包括利益 24年3月期第3四半期 960百万円 (△24.1%) 23年3月期第3四半期 1,264百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第3四半期	13.60	—
23年3月期第3四半期	15.35	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年3月期第3四半期	41,917	24,942	55.5
23年3月期	37,630	24,531	61.4

(参考) 自己資本 24年3月期第3四半期 23,284百万円 23年3月期 23,100百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	4.00	—	4.00	8.00
24年3月期	—	4.00	—	—	—
24年3月期(予想)	—	—	—	4.00	8.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	37,500	2.1	3,200	2.0	3,100	2.5	1,900	3.1	21.50

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 有
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は、添付資料3ページ「2. サマリー情報(その他)」に関する事項(3)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

24年3月期3Q	93,443,668 株	23年3月期	93,443,668 株
24年3月期3Q	5,077,121 株	23年3月期	5,108,744 株
24年3月期3Q	88,358,688 株	23年3月期3Q	88,937,673 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)2ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報（その他）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 継続企業の前提に関する注記	8
(4) セグメント情報等	8
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	9
4. 補足情報	10
(1) 生産、受注及び販売の状況	10
(2) 海外売上高	11

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、震災直後の生産活動停滞からの立ち直りや復興に向けた動きを反映した回復傾向を示す一方で、タイの洪水や新興国における金融引き締めの影響を受けました。また、足許では為替が歴史的な円高水準にあることや、欧州をはじめとする金融・財政への不安が増すなど、依然として不透明な状況が続いております。

このような事業環境下にありまして当社グループは、第5次中期経営計画“NV・S5 (New Valqua Stage Five)”に掲げた諸戦略を着実に実行するとともに、海外展開の加速と震災復興に注力してまいりました。

この結果、当社グループの当第3四半期累計期間の連結経営成績につきましては、売上高が284億2百万円（前年同期比3.3%増）となりました。利益につきましては、将来の成長に向けた先行投資の負担増や原材料価格の高止まりなどの影響により、営業利益は18億9千4百万円（前年同期比21.4%減）、経常利益は19億6千2百万円（前年同期比14.5%減）、四半期純利益は12億1百万円（前年同期比12.0%減）となりました。なお、四半期純利益の減少には、特別損失として投資有価証券評価損1億3千3百万円を計上したことも影響しております。

セグメント別の業績は次のとおりであります。

① シール製品事業

シール製品事業につきましては、重化学工業や自動車産業における生産活動の立ち直りを反映し、売上高が216億7千5百万円（前年同期比2.0%増）となったものの、原材料価格上昇の影響やプロダクトミックスの変化などにより、営業利益は22億3千5百万円（前年同期比7.3%減）となりました。

② 機能樹脂製品事業

機能樹脂製品事業につきましては、国内市場における収益性を高めるべく製品の選択と集中を行う一方、中国市場において拡販を図り、売上高は64億1千2百万円（前年同期比11.8%増）となりましたが、先行投資負担増や原材料価格上昇の影響を受けて、営業損失が4千7百万円（前年同期は営業利益8千6百万円）発生しております。

③ メンブレン製品事業

新規分野として着手しているメンブレン製品事業につきましては、顧客側の生産拠点シフトの影響や新市場向け製品の立ち上げの遅れなどにより、売上高が3億1千4百万円（前年同期比40.1%減）、営業損失が2億9千3百万円（前年同期は営業損失8千8百万円）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第3四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ42億8千7百万円増の419億1千7百万円となりました。負債は、前連結会計年度末に比べ38億7千6百万円増の169億7千4百万円となりました。純資産は、前連結会計年度末に比べ4億1千万円増の249億4千2百万円となりました。

なお、資産及び負債の主な増加要因は、株式会社フジミファインテクノロジーが当第3四半期連結会計期間において、連結子会社となったことによるものであります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

通期に向けてのわが国経済は、震災復興関連需要を勘案してもほぼ横這いが見込まれる一方、為替円高、海外経済の減速などがマイナスの影響を及ぼすことが懸念されます。

このような事業環境の変化を受けて当社グループは、“NV・S5”の最終年度にあたる当期につきましても、“選択と集中”によるコア事業、コア技術の強化と、次なる成長に向けての基盤の再構築に努め、徹底した合理化、効率化により経営体質を強化するとともに、グローバル市場における持続的な成長と震災からの復興に向けての貢献に注力してまいります。

以上を踏まえまして、連結会計年度における売上高は前期比2.1%増の375億円、営業利益は同2.0%増の32億円、経常利益は同2.5%増の31億円、当期純利益は同3.1%増の19億円とする期首の見通しを据え置いております。

2. サマリー情報（その他）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
(在外子会社の収益及び費用の本邦通貨への換算方法の変更)

在外子会社の収益及び費用は、従来、決算日の直物為替相場により円貨に換算しておりましたが、第1四半期連結会計期間より期中平均相場により円貨に換算する方法に変更しております。

この変更は、平成22年9月に中国におけるふっ素樹脂事業に関する業務提携・資本提携を行うとともに、平成22年12月より海外シールマーケティング本部を設置し、海外売上高の90%以上を占めるASEAN・中国における販売ルートの拡大と生産拠点の拡充を図る体制を構築したことにより、在外子会社における海外売上高の重要性が、今後さらに増加することが見込まれたため、一時的な為替相場の変動による期間損益への影響を緩和し、会計期間を通じて発生する損益をより適切に連結財務諸表に反映させるために当連結会計年度において行ったものであります。

当該会計方針の変更による、前第3四半期連結累計期間の損益への影響額及び当連結会計年度の期首までの累積的影響額が軽微であるため、期首から将来にわたり期中平均相場により換算する方法を適用しております。

この変更が、当第3四半期連結累計期間の売上高、売上総利益、営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益に与える影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成23年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,499	5,868
受取手形及び売掛金	10,896	11,986
商品及び製品	1,130	1,621
仕掛品	183	220
原材料及び貯蔵品	652	781
その他	1,673	1,470
貸倒引当金	△11	△9
流動資産合計	20,023	21,940
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	4,919	5,166
土地	3,745	4,055
その他（純額）	3,513	4,918
有形固定資産合計	12,179	14,140
無形固定資産		
のれん	2	553
その他	530	466
無形固定資産合計	533	1,019
投資その他の資産		
その他	4,933	4,874
貸倒引当金	△70	△81
投資その他の資産合計	4,862	4,793
固定資産合計	17,575	19,954
繰延資産	30	22
資産合計	37,630	41,917

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成23年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	5,110	5,299
短期借入金	2,114	4,309
1年内返済予定の長期借入金	225	786
1年内償還予定の社債	40	70
未払法人税等	717	278
賞与引当金	449	207
役員賞与引当金	40	37
その他	1,149	1,284
流動負債合計	9,845	12,272
固定負債		
社債	1,770	1,810
長期借入金	397	1,714
退職給付引当金	371	438
負ののれん	30	24
その他	683	714
固定負債合計	3,252	4,701
負債合計	13,098	16,974
純資産の部		
株主資本		
資本金	13,957	13,957
資本剰余金	4,199	4,199
利益剰余金	6,641	7,135
自己株式	△1,375	△1,365
株主資本合計	23,422	23,926
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	151	△34
為替換算調整勘定	△473	△607
その他の包括利益累計額合計	△321	△642
新株予約権	499	243
少数株主持分	931	1,414
純資産合計	24,531	24,942
負債純資産合計	37,630	41,917

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)
売上高	27,501	28,402
売上原価	17,327	18,386
売上総利益	10,174	10,015
販売費及び一般管理費	7,765	8,121
営業利益	2,408	1,894
営業外収益		
受取利息	12	4
受取配当金	39	40
設備賃貸料	107	102
持分法による投資利益	19	49
匿名組合投資利益	6	98
その他	105	85
営業外収益合計	289	381
営業外費用		
支払利息	104	73
設備賃貸費用	118	118
為替差損	44	63
その他	136	58
営業外費用合計	404	313
経常利益	2,293	1,962
特別利益		
固定資産売却益	0	10
新株予約権戻入益	—	256
負ののれん発生益	189	7
その他	25	1
特別利益合計	215	275
特別損失		
固定資産廃棄損	47	6
投資有価証券評価損	38	133
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	72	—
段階取得に係る差損	36	—
その他	56	16
特別損失合計	250	156
税金等調整前四半期純利益	2,258	2,081
法人税、住民税及び事業税	718	677
法人税等調整額	109	117
法人税等合計	828	794
少数株主損益調整前四半期純利益	1,429	1,286
少数株主利益	64	85
四半期純利益	1,364	1,201

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	1,429	1,286
その他の包括利益		
其他有価証券評価差額金	△93	△184
為替換算調整勘定	△73	△140
持分法適用会社に対する持分相当額	1	△1
その他の包括利益合計	△165	△326
四半期包括利益	1,264	960
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,201	881
少数株主に係る四半期包括利益	63	78

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) セグメント情報等

[セグメント情報]

I. 前第3四半期連結累計期間（自平成22年4月1日 至平成22年12月31日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント				合計	調整額	四半期連結損益計算書計上額 (注)
	シール 製品事業	機能樹脂 製品事業	メンブレン 製品事業	環境関連 事業			
売上高							
外部顧客への売上高	21,241	5,735	524	-	27,501	-	27,501
セグメント間の内部売上高 又は振替高	-	-	-	-	-	-	-
計	21,241	5,735	524	-	27,501	-	27,501
セグメント利益又は損失(△)	2,410	86	△88	-	2,408	-	2,408

(注) セグメント利益又は損失(△)の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と同額となっております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II. 当第3四半期連結累計期間（自平成23年4月1日 至平成23年12月31日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント				合計	調整額	四半期連結損益計算書計上額 (注)1
	シール 製品事業	機能樹脂 製品事業	メンブレン 製品事業	環境関連 事業(注)2			
売上高							
外部顧客への売上高	21,675	6,412	314	-	28,402	-	28,402
セグメント間の内部売上高 又は振替高	-	-	-	-	-	-	-
計	21,675	6,412	314	-	28,402	-	28,402
セグメント利益又は損失(△)	2,235	△47	△293	-	1,894	-	1,894

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と同額となっております。

2. 環境関連事業は、当該事業を営む新規連結子会社のみなし取得日を第3四半期連結会計期間末としたため、売上高及び利益又は損失の金額に関する情報はありません。

2. 報告セグメントの変更等に関する事項

(在外子会社の収益及び費用の本邦通貨への換算方法の変更)

「2. サマリー情報（その他）に関する事項」の「(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」に記載のとおり、在外子会社の収益及び費用は、従来、決算日の直物為替相場により円貨に換算しておりましたが、第1四半期連結会計期間より期中平均相場により円貨に換算する方法に変更しております。

当該変更に伴う第3四半期連結累計期間に係る報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報に与える影響は軽微であります。

(報告セグメントの区分方法の変更)

当社は、従来、「シール製品事業」、「機能樹脂製品事業」、「メンブレン製品事業」の3つを報告セグメントとしておりましたが、今後の事業拡大と成長のため、平成23年12月21日に株式会社フジミファインテクノロジーの株式の52.09%を取得いたしました。それに伴い、セグメンテーションの見直しを行い、当第3四半期連結会計期間より「シール製品事業」、「機能樹脂製品事業」、「メンブレン製品事業」、「環境関連事業」の4事業に変更しております。

なお、前第3四半期連結累計期間のセグメント情報は、セグメンテーション見直し後の報告セグメント区分に基づき作成したものを開示しております。

3. 報告セグメントごとの資産に関する情報

当第3四半期連結会計期間において、株式会社フジミファインテクノロジーの株式を取得し、新たに連結の範囲に含めております。

これにより、前連結会計年度の末日に比べ、当第3四半期連結会計期間の報告セグメントの資産の金額は、「環境関連事業」において4,357百万円増加しております。

4. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(のれんの金額の重要な変動)

「環境関連事業」セグメントにおいて、平成23年12月21日に株式会社フジミファインテクノロジーの株式の52.09%を取得し、同社を子会社化いたしました。なお、当該事象によるのれんの増加額は552百万円であります。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

4. 補足情報

(1) 生産、受注及び販売の状況

当社は、従来、「シール製品事業」、「機能樹脂製品事業」、「メンブレン製品事業」の3つを報告セグメントとしておりましたが、今後の事業拡大と成長のため、平成23年12月21日に株式会社フジミファインテクノロジーの株式の52.09%を取得いたしました。それに伴い、セグメンテーションの見直しを行い、当第3四半期連結会計期間より「シール製品事業」、「機能樹脂製品事業」、「メンブレン製品事業」、「環境関連事業」の4事業に変更しております。

① 生産実績

(単位：百万円)

セグメントの名称	前第3四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年12月31日)	増減率(%)
シール製品事業	7,193	8,292	15.3
機能樹脂製品事業	1,124	1,464	30.1
メンブレン製品事業	546	285	△47.8
合 計	8,865	10,042	13.3

(注) 1 上記の金額は、販売価格によっております。

2 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

② 仕入実績

(単位：百万円)

セグメントの名称	前第3四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年12月31日)	増減率(%)
シール製品事業	8,322	7,993	△4.0
機能樹脂製品事業	3,431	3,710	8.1
メンブレン製品事業	-	0	-
合 計	11,753	11,703	△0.4

(注) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

③ 受注状況

(単位：百万円)

セグメントの名称	受注高			受注残高		
	前第3四半期 連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年12月31日)	当第3四半期 連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年12月31日)	増減率(%)	前第3四半期 連結会計期間末 (平成22年12月31日)	当第3四半期 連結会計期間末 (平成23年12月31日)	増減率(%)
シール製品事業	21,861	21,981	0.5	2,809	2,922	4.0
機能樹脂製品事業	5,973	6,367	6.6	696	863	23.9
メンブレン製品事業	518	336	△35.2	52	59	13.7
環境関連事業	-	-	-	-	120	-
合 計	28,354	28,684	1.2	3,558	3,965	11.4

(注) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

④ 販売実績

(単位：百万円)

セグメントの名称	前第3四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年12月31日)	増減率(%)
シール製品事業	21,241	21,675	2.0
機能樹脂製品事業	5,735	6,412	11.8
メンブレン製品事業	524	314	△40.1
合 計	27,501	28,402	3.3

(注) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

(2) 海外売上高

前第3四半期連結累計期間（自平成22年4月1日 至平成22年12月31日）

	アジア	北米	その他の地域	計
I 海外売上高(百万円)	3,210	678	76	3,965
II 連結売上高(百万円)				27,501
III 連結売上高に占める 海外売上高の割合(%)	11.7	2.4	0.3	14.4

(注) 1 国又は地域の区分は、地理的近接度により区分しております。

2 本国以外の区分に属する主な国又は地域の内訳は、次のとおりであります。

(1)アジア・・・・・・ 中国・台湾・タイ・シンガポール・韓国・ベトナム

(2)北米・・・・・・ アメリカ

(3)その他の地域・・ ヨーロッパ

3 海外売上高は、当社及び連結子会社の本国以外の国又は地域に対する売上高であります。

当第3四半期連結累計期間（自平成23年4月1日 至平成23年12月31日）

	アジア	北米	その他の地域	計
I 海外売上高(百万円)	4,350	500	79	4,931
II 連結売上高(百万円)				28,402
III 連結売上高に占める 海外売上高の割合(%)	15.3	1.8	0.3	17.4

(注) 1 国又は地域の区分は、地理的近接度により区分しております。

2 本国以外の区分に属する主な国又は地域の内訳は、次のとおりであります。

(1)アジア・・・・・・ 中国・台湾・タイ・シンガポール・韓国・ベトナム

(2)北米・・・・・・ アメリカ

(3)その他の地域・・ ヨーロッパ

3 海外売上高は、当社及び連結子会社の本国以外の国又は地域に対する売上高であります。